

森づくり「森林インストラクターの森」活動報告

期日：2022年10月9日

報告者：藤井庸図

参加者：池田、近江、田崎、藤井、星野、芳野、横山

都幾川の森づくりのメンバーそろっての活動は天候等の影響で大分間があいてしまい、久しぶりの活動となります。まずはエリア内を散策し、下草や歩道の状態等を確認していき



ました。奥の急斜面に達すると、今日の目的の1つであるナツツバキの除伐を行いました。

林内を明るくし林床を豊かにするために行いますが、急斜面のガレ場なので切りすぎると雨等で表土が流れやすくなるため、慎重に木を選びながら除伐を行いました。毎回の事とはいえ急斜面での活動は骨がおれます。

次は、途中、来年再開する小学生による植樹体験の場所を確認しながら、川沿いのヒノキ林へと



下りていきました。ここは比較的平な地形なので、イベント等で利用する広場をつくるのには適した場所です。将来的にはこの森を、地域の人たちなどとも共に楽しめる比較的オープンな森にして行きたいと考えています。そのための「広場」作りの手始めとして、広場の位置や広さなどを話し合いながら伐採すべきヒノキを選ぶ作業を行いました。広場のイメージは完全には固まっていますが、広場づくりをしながらイメージを膨らませたいと思っています。また、今活動しているメンバーだけでなく、より多くの人に参加いただき、皆で話し合いながら作って行けば良いと個人的には思っています。



昼食後に、森林内の植物の同定作業を行いました。この植物同定はしばらく中止していましたが、今回から再開することとなり、私のような経験、植物知識の少ない初心者にはありがたい勉強会となりました。

以上